

公務員試験

合格者  
全員集合!

Faculty of Policy Informatics

政策情報学部

地域政策コース

# 公務員試験合格までの道のり

人によって、合格までの道のりはさまざま。

ここでは市役所に合格した3名のストーリーをご紹介します！

高校時代に公務員をめざして受験講座に参加。そこで自分の実力不足を痛感して大学へ。1年次から「地域政策研究会」に入り、正課授業でも公務員試験対策の授業を履修！

鶴岡 弘治さん

千葉県立九十九里高校出身

1年次

公務員をめざしたのは、1つの職業で幅広い仕事ができるから。1・2年次は硬式野球部の選手で、試合の関係で公務員に関する授業が取れなかったことも…

奨学金の手続きで市役所の職員に親切にしてもらい、公務員への志望度がアップ！1・2年次は、正課授業で公務員試験の勉強をしながらアルバイトやサークル活動も。

阿部 雄基さん

千葉県船橋市立船橋高校出身

2年次

ゼミの活動で、鎌ヶ谷市の観光冊子を制作。勉強との両立が大変でしたが、この活動がのちに面接で有利に！試験対策は、1・2年からの貯金が役立ちました。

野球部の選手を引退し、やっと勉強モードに！早朝から“公務員勉強部屋”や図書館に通いつつ、土日は野球部の学生コーチも兼任。それが息抜きになって勉強もはかどりました。

3年次

3年から「地域政策研究会」で本格的な試験勉強をスタート。人より速いペースで進めるも、苦手な科目の復習をせず、得意な科目ばかりやっていた。これがあとあと響くことに…

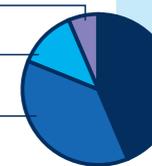
本気で学ばなら「地域政策研究会」へ！

公務員をめざす学生の学習・交流の場で、参加者は“公務員勉強部屋”が利用可能。勉強部屋で予備校のDVD教材を視聴し、問題集を解くのが定番の学習スタイル。

ここでちょっと一休み！

合格者に聞きました

自分に向いていると思ったから 6.2%  
勉強したことが生かせるから 12.5%



Q. 公務員をめざした理由は？

6時間以上～8時間未満 18.8%  
4時間以上～6時間未満 18.8%  
10時間以上～12時間未満 25%



Q. 1日の平均勉強時間は？  
(いちばん勉強した時期で)

Q. 学部のサポートでいちばん利用したのは？

参考書 6.2%

DVD教材 31.3%

過去問題 62.5%

Q. 試験対策を本格的に始めたのは？

大学2年の前半 6.2%

大学2年の後半 18.8%

大学3年以降 75%

Q. 公務員をめざすなら、大学時代にやっておくべきことは？

勉強／仲間づくり／部活やサークル／ボランティア活動／アルバイト／視野を広げられる課外活動／人と話すこと／たくさん遊ぶ

4年次はこちら

CUC 千葉商科大学

●政策情報学部 ●商経学部／商学科・経済学科・経営学科

●サービス創造学部 ●人間社会学部 ●国際教養学部

お問い合わせ：入学センター info@cuc.ac.jp 047-373-9701

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

政策情報学部 検索



4年次

特別区の1次試験に合格!  
2次面接はダメでしたが、  
勉強法が正しかったと  
自信につながった!

第一志望の特別区に落ち、  
そのショックで他の自治体も  
連続不合格。このままじゃ  
ヤバい! どうしよう……



3年次に続いて毎日勉強。  
A日程の試験に合格して  
油断したら、B日程で不合格。  
ちょっとアせる…



ゼミで取り組んだ鎌ヶ谷市の  
冊子づくりをアピールして、  
鎌ヶ谷市役所に合格! 取材で訪れ  
好きになった自治体だったので、  
合格して大満足!

第一志望のC日程に向けて  
気合いを入れ直して合格!  
面接では野球経験もアピール。  
「ねだるな勝ち取れ、  
さすれば与えられん!」

苦手な科目にあらためて  
取り組み、最後の日程で  
1次試験に合格! 面接も  
しっかり対策して無事パスし、  
最後まで諦めなくてよかった!

鎌ヶ谷  
市役所  
合格!

習志野  
市役所  
合格!

八千代  
市役所  
合格!

祝★合格!



**公務員試験は長期戦も覚悟!**  
地方公務員試験は都道府県庁や東京都特別区  
などからはじまり、市役所のA～D日程まであり  
ます。秋まで続く長い試験期間を乗り切る、強い  
意志が試されます。





# Jump to Your Dream!

## 学部のサポートで合格者続々！ 夢を叶えた学生たちの 勉強法や合格の決め手を聞きました。

中学高校で地域の行事に参加することが多く、地元をもっと盛り上げてたくて公務員をめざしました。入学後は野球部に入って公式戦にも出たんですが、2年でやめて勉強に集中。野球をやめてまで選んだ道なので、最後まで気持ちを切らすことはなかったです。勉強は苦手科目を捨てて得意科目に集中し、面接は地元ならではの視点をアピール。教材から面接対策まで手厚いサポートで、Uターン合格が叶いました。今後は地元の魅力を発信していきたいです。

**宮沢 昂雅さん**  
静岡県立沼津商業高校出身

**伊豆の国市役所合格!**

両親が公務員で、親の勧めもあって公務員をめざせるこの学部。自分はデスクワーク向きじゃないので公安系を受けることにし、正課授業と課外講座で勉強しました。講座がとても分かりやすく、講座修了後は学んだ知識を元にひたすら問題集を解いていました。自分は東京生まれなので、東京都を守る警視庁に合格できてよかったです。将来は白バイに乗ってみたいですが、配属先がどこでも仕事に誇りを持って、日本の首都を守っていききたいです。

**石井 将和さん**  
千葉県私立千葉経済大学附属高校出身

**警視庁合格!**

警察官になって犯罪を予防したい。最初はそう思って1年から地域政策研究会に入り、ゼミも法律系を選択。資格欄に書けると英語の勉強も始めました。第一志望の千葉県警は2次で落ちたものの、警視庁は合格。でもその後成田市に合格し、東京より地元貢献したいと考えが変わりました。成田市なら英語も生かせ、国際公務員の道があるのも魅力でした。警察だけでなく市役所や特別区も視野に入れて勉強したおかげで、可能性を広げることができました。

**成田市役所合格!**

**伊藤 和輝さん**  
千葉県立富里高校出身

地元志向が強くて公務員を意識したのですが、1、2年のうちはバイトをしたり遊んだり、本格的に試験勉強を始めたのは3年次から。同じゼミに公務員志望の仲間が多く、勉強のペースもスタイルも彼らに刺激を受けて頑張りました。同じ目的を持つ仲間がいる環境はこの学部の魅力ですね。残念ながら地元の市役所は不合格でしたが、千葉県警に合格。ルーティンワークではなく、毎日違うトラブルに対応する警察官の仕事にも魅力を感じています。

**千葉県警合格!**

**伊藤 匠さん**  
千葉県立流山おおたかの森高校出身

出身は埼玉県三郷市ですが、葛飾区は小さい頃からなじみがある街。公務員試験は特別区に絞り、それ以外は面接対策として民間企業を受けました。民間の内定を辞退すべきか迷ったり、勉強の範囲が広がって先が見えなくなったりしたときは先生に相談。面接の合格率から出題傾向まで、公務員試験に詳しい先生からのアドバイスは参考になりました。勉強も最初は分からなくてもコツコツ続けることで伸びていきます。最後まで諦めないことが肝心ですね。

**東京都特別区(葛飾区)合格!**

**後藤 怜樹さん**  
埼玉県立三郷北高校出身

大学で子どもの居場所づくりをするボランティアを始め、もっと子どもの教育環境をよくしていきたいと、公務員への意識が高まりました。3年の夏休みには戸田市のインターンシップで子どもに関わる仕事も体験。こうした活動で試験対策が少し遅れたものの、面接ではアピール材料になりました。勉強も同じ公務員をめざす仲間の存在が心強く、追いつけるよう頑張りました。2次試験の集団討論についても専門の先生が見てくれたおかげで、鍛えられたと思います。

**鈴木 晴也さん**  
東京都私立武蔵野高校出身

**市川市役所合格!**

中学時代から警察官に憧れてこの学部。勉強は2年の秋ぐらいから。正課の授業と課外講座を受けられるだけ受けて、あとはそれをひたすら図書館で復習していました。講座の先生が厳しかったのも自分にとってはよくて、いままでの人生でいちばん勉強しました。警視庁と千葉県警を受けて、両方1次合格。警視庁は2次で落ちてしまいました。が、地元の千葉県警に合格。被害者の気持ちに寄り添い、犯罪者には毅然と立ち向かえるような警察官をめざします。

**千葉県警合格!**

**稲本 海舟さん**  
千葉県立一宮商業高校出身

弟が障がいを持っていて、そうした人を支援したいと最初は市役所を志望しました。最終的に千葉県警に決まりましたが、弱い立場の人を守るという点で警察官もやりがいがあると感じています。試験勉強で役立ったのはDVD教材と問題集。予備校と同じだから実践的で、しかも安い。勉強仲間と分からないところを教え合ったりできたのもよかったです。千葉県警を受けたのも仲間が受けていたから。おかげで将来の選択肢が広がり、結果には満足しています。

**岡澤 優樹さん**  
茨城県立藤代水高校出身

**千葉県警合格!**

公務員といってもいろいろな職種があります。私はとにかく公務員になりたくて市役所以外にもいろいろな職種を調べ、防災科学研究所を見つけてきました。もともと自然災害の対策に興味があったので、研究者を支える事務職にやりがいを感じました。政策情報学部では1年次から正課授業で公務員試験科目を学べますし、メディア系の授業もあり。試験対策だけでなく視野や見聞を広げることができたのも大学ならではの魅力だったと思います。

**細谷 一樹さん**  
千葉県立一宮商業高校出身

**防災科学技術研究所合格!**

父の友人が市役所に勤めていて公務員に興味をもち、めざすならこの学部がいいと選びました。1、2年次はアルバイトに必死で、勉強のエンジンかけたのが3年の春から。勉強の質にこだわって、時間は短くても頻度度の高い問題を解くなどしていました。自分が恵まれていたのは、一緒に勉強できる友人がいたこと。得意科目を教え合ったり、不安な気持ちを共有したりすることができ、1人じゃないという想いから、勉強の大変さを乗り越えることができました。

**鎌ヶ谷市合格!**

**吉井 優汰さん**  
千葉県立成東高校出身

少子化に対して積極的な政策で結果を出している流山市は、公務員になって社会問題を解決したいと思う自分にとって魅力的な自治体でした。試験対策は3年次から。基礎から徐々に勉強範囲や時間を増やしていきまし。勉強方法が固まれば、あとはそれをやるだけ。いま頑張ればこの先40年安泰だと思って頑張りました。面接対策も手厚く、伝えたい内容をしっかり話せるようになるまでサポートしてもらえたので、合格につながったと思います。

**流山市役所合格!**

**西浦 聖さん**  
埼玉県立三郷高校出身

地域に関わる仕事がしたいと公務員をめざし、大学で子どもと関わるボランティアを行ううちに、子育て支援に積極的な江戸川区を志望するようになりました。合格の決め手は、苦手科目をつくらないように逃げずに勉強したこと、気持ちが切れないよう毎日少しでも欠かさず勉強したこと。周りの勉強仲間の意識の高さにも助けられました。また、勉強も大切ですが、サークルやボランティアなどで視野を広げたことも合格の大きな理由だったと思います。

**東京都特別区(江戸川区)合格!**

**石崎 一輝さん**  
千葉県立東金商業高校出身

幅広くいろいろなことが学べるこの学部に入り、公務員向けの授業を受けるうちに、学んだことを生かして地域のつながりを守りたいと思うようになりました。3年次から勉強に力を入れ、第一志望の特別区は1次合格。でも面接で失敗し、その後は面接対策に力を入れました。無事地元の佐倉市に合格できたのは、学部の模擬面接がかなり役立ったと思います。お金と時間をかけず公務員試験に集中できる環境があり、仲間の存在も合格につながりました。

**佐倉市役所合格!**

**向井 一貴さん**  
千葉県立佐倉東高校出身

\*掲載者はすべて2020年3月政策情報学部卒業